

放射能検査を受けましたので、 結果をご報告させていただきます。

放射能(核種)検査報告書

結果報告日: 2011年6月13日

報告書番号: RIN11RH091C

54380

試料名 : 京都一番茶荒茶葉(童仙房茶舗)

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 善

横浜市鶴見区末広町1-1-40

横浜市産学共同研究センター内

TEL:045-718-5457 FAX:045-502-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量 : 1kg

検査及び

判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるγ線スペクトロメーターによる核種測定。サンプル調整については、文部科学省 環境試料採取法に準ずる。

分析結果: 核種検査

核種	分析対象品目分類		測定値	単位	検出限界
Iodine-131	日本	茶葉	ND	Bq/kg	1 Bq/kg
Caesium-134	国内は、合算規制値		ND	Bq/kg	1 Bq/kg
Caesium-137			ND	Bq/kg	
Cs-134&137	日本	茶葉	ND	Bq/kg	1 Bq/kg

日本の規制値は、厚生労働省 食品放射線残留規制値

ND: Not Detected【不検出】

ND: Not Detected(不検出) 尚、本検査では、測定時間は15分間

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、第2段階モニタリングにおける測定・分析により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。本測定においては、定量限界に示す定量性が、多核種の存在もしくは、検体の放射性物質による汚染濃度により低下する場合がある。ただし、緊急時においても10分間計測において、I-131にて40Bq/kg、Cs-137において、80Bq/kg程度の検量性を保持する為、食品規制値における判定を行う上で、有効である。尚、放射性ヨウ素換算での総放射能濃度迅速検査(1次検査)に追加して核種分析を行う場合、放射性ヨウ素(I-131)については、半減期が8日と短いため1次測定に比して測定値が減少する事を注記する。

結果注釈: I-131, Cs-134, Cs-137不検出

注)検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政期間による検査の場合を除く)